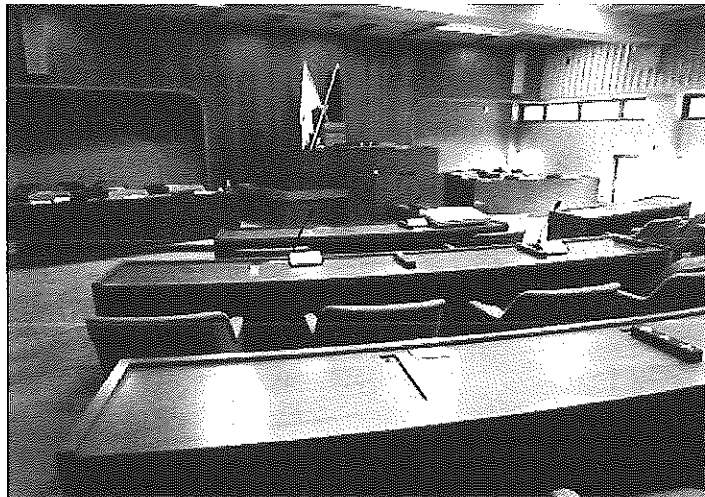


令和4年度

(2022年)

議会報告会資料



— 鳥取県智頭町議会 —

〒689-1402

鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2072番地1

電話／FAX：0858-75-3115

メールアドレス：gikai@town.chizu.tottori.jp



目 次

1. 議会の状況

- (1) 議会の構成 P 1
- (2) 委員会等の所管事項及び閉会中の主な調査内容 P 1

2. 議会の活動状況

- (1) 議会・委員会等の活動状況（令和3年度）
 - ①総務常任委員会 P 3
 - ②民生常任委員会 P 5
 - ③議会広報常任委員会 P 7
 - ④議会運営委員会 P 9
 - ⑤同和問題調査特別委員会 P 10
 - ⑥その他（議会・議員活動のうち、主なもの） P 11
 - ⑦議員活動報告書 P 15

- (2) 議会改革（議員報酬等）に関する協議経過 P 14

1. 議会の状況

(1) 議会の構成

①議員の定数及び任期

定数：12人（現数：12人）

任期：令和3年7月30日～令和7年7月29日

②議員の氏名及び所属委員会等

（令和4年4月1日現在）

議席 番号	氏名	年齢	所属委員会					所属 党派	当選 回数	備考
			総務	民生	広報 聴報	議運	同和			
1	仲井 莖	52	○		◇		●	無所属	1	
2	西尾 寿樹	60	●		◎		●	無所属	1	
3	岡田 光弘	62		●	◆		●	無所属	1	議選監査
4	藤田 浩祐	66		●	◇	○	●	無所属	1	
5	宮本 行雄	70	●		◇		○	無所属	1	
6	田中 賢	71		○	◆		●	無所属	1	
7	谷口 翔馬	28	◎		◆	●	●	無所属	2	
8	波多 恵理子	61		●	○		●	無所属	2	
9	安道 泰治	63		◎	◆	●	●	無所属	2	
10	大河原 昭洋	57	●		◆	◎	◎	無所属	3	
11	河村 仁志	60		●	◇	●	●	無所属	3	副議長
12	谷口 雅人	68	●		◇		●	無所属	6	議長

（◎：委員長 ○：副委員長 ●：委員）

（◇：広報担当委員 ◆：広聴担当委員）

（議会広報広聴常任委員会の委員長は広報担当、副委員長は広聴担当）

(2) 委員会等の所管事項及び閉会中の主な調査内容

①総務常任委員会

所管事項：総務課、企画課、税務住民課、教育委員会、会計課、水道事業に関する事項及び他の常任委員会に属さない事項

調査内容：地域防災対策、商工労働・観光対策、定住促進、空き家対策、次世代育成推進、教育環境の整備、文化行政、環境衛生の整備、行財政改革に関する関係部分

②民生常任委員会

所管事項：地域整備課、地籍調査課、山村再生課、福祉課、農業委員会、病院事業に関する事項

調査内容：町民福祉対策、高齢化対策、保健・医療・福祉総合施設の運営、地籍調査事業の促進、山村での生業づくり、山村コミュニティの構築
地域林業・農業対策、公共土木事業の促進、智頭都市計画事業、
国道53号・373号・津山智頭八東線の整備、
行財政改革に関する関係部分

③議会広報広聴常任委員会

所管事項：議会広報・公聴に関する事項、議会だよりの編集及び発行、出前広報

④議会運営委員会

所管事項：議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等、議長の諮問

⑤特別委員会

・予算特別委員会（3月定例会）

所管事項：当初予算の審査

・決算特別委員会（9月定例会）

所管事項：決算の審査

・同和問題調査特別委員会

調査内容：智頭町基本的人権の擁護に関する条例に規定する部落差別を始めとする一切の差別解消に向けた取組等

⑥全員協議会

所管事項：議会内部の意見調整、行政運営上の協議・連絡、議案の内容説明等

⑦委員長会

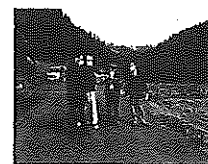
所管事項：委員会運営に係る調整等

2. 議会の活動状況

(1) 議会・委員会等の活動状況（令和3年度）

① 総務常任委員会

月	日	活動	内容
4	20	委員会	所管各課の報告（進捗状況・職員体制） ハザードマップの活用について
5	19	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
6	10	※委員会 現地確認（町内）	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 陳情現地確認 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査
8	19	委員会	所管各課の報告・進捗状況等 第3回定例会提出案件
9	14	※委員会	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 行政評価ヒアリング
10	19	委員会	所管各課の報告・進捗状況等 行政評価のまとめ
11	10	委員会	商工会との意見交換会事前勉強会
	16	委員会 智頭町商工会との意見交換会	所管各課の報告・進捗状況等 行政評価のまとめ 政策提言の抽出 来年度の視察研修 町内商工業の現状等について 智頭町商工会の今後の展開、要望等について
12	10	※委員会	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査 商工会との意見交換会の報告書のまとめ
	15	委員会	総務課陳情説明・企画課へ商工会意見交換会報告
1	18	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
2	15	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
3	15	※委員会	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査



（※委員会：定例会会期中の開催）

智頭町商工会の新型コロナウイルス感染症の影響による町内業者の現状と今後の展開

現状 智頭町商工会との意見交換会（令和3年11月16日）

『智頭町商工会の現状と今後の展開について』

現状：業種によって新型コロナウイルス感染症の影響度合いは異なるものの、昨年引き続き経営状況では売上減少が認められ、今後の見通しに不安を抱えている業者が多いという状況です。

今後：昨年度の「智頭町新型コロナウイルス対策中小企業支援金」は、他の市町村に先駆けて実施された施策であり、町内事業者から早期の支援策を評価する声も多かった。他にも「智頭町新型コロナに負けるな中小企業支援交付金」では、国の支援策「持続化給付金」の要件として、売上減少が50%以上の事業者が対象であったため、20%～30%減少は対象外となっていました。

昨年度開催した商工会との意見交換の中で、それを補完、救済するための智頭町独自の支援策が必要であるという意見もあったことから、議会側から町に要望として上げ、実現した施策でもあります。

現在、ワクチン接種や各行政が実施する予防対策の効果により、感染状況は一時的に落ち着きを見せていますが、依然収束の見通しはたたず、事業者を取り巻く環境は厳しい状況にある中で今後の支援策の要望として4つがあげられました。

- ① 売上減少を補填する支援策
- ② 町内のサービス業（飲食業・宿泊業）に対する支援策
- ③ 町内事業所の利用を促進する支援策
- ④ コロナ禍における地域振興事業（イベント等）の実施支援

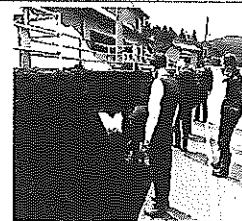
この要望を受け、コロナに負けるな中小企業支援金(第3弾)や杉小判(第4回)配布などに繋げ今後の支援策についても状況を考慮しながら検討していきます。

総括

総務常任委員会として、智頭町商工会との密接な連携を図り、今後も定期的な意見交換を継続し、お互いが情報共有することは、町の活性化、発展に欠かせないことであり、行政の考えとの食い違いの解消ができると感じました。そして、新型コロナの影響を踏まえ、今後も継続的な支援策が必要であり、智頭町新型コロナウイルス対策中小企業支援金など、売上減少を補填する支援策や新型コロナの影響が最も大きい飲食業・宿泊業に対する独自支援策。現在、国が検討を進めている経済対策の動向を注視しながら本町の支援策としての内容検討を打ち出していくよう求めています。また、商工会員の意見として、観光客による町内での消費対策が不足している事が具体的事例をあげて指摘され、町の中心地である商店街に人の流れを呼び込めるよう、議会としても具体的な議論を行い行政と各団体と協議を行っていきます。

②民生常任委員会

月	日	活 動	内 容
4	13	委員会	所管各課の報告（進捗状況・職員体制） 第8期智頭町高齢者福祉計画・介護保険事業計画 の説明
5	11	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
6	11	※委員会	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 第6期智頭町障がい福祉計画・第2期智頭町障がい児 福祉計画の説明 閉会中の継続調査
8	19	委員会	所管各課の確認 行政評価の抽出
9	13	※委員会 現地確認（町内）	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等陳情現地確認 行政評価ヒアリング 陳情現地確認 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査
10	12	委員会	所管各課の報告・進捗状況等 行政評価のまとめ
11	10	委員会	所管各課の報告・進捗状況等 行政評価について
12	13	※委員会 現地確認（町内）	議案の所管部分の質疑等 所管各課の報告・進捗状況等 陳情現地確認 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査
1	11	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
2	8	委員会	所管各課の報告・進捗状況等
3	1	森林組合との意見交換会	「智頭林業の現状と課題、今後の展開について
	14	※委員会	議案の所管部分の質疑 所管各課の報告・進捗状況等 陳情現地確認 付託案件（陳情）の審査 閉会中の継続調査



（※委員会：定例会会期中の開催）

智頭林業の課題解決に向けて

まちの基幹産業である林業の現状と課題、今後の展開等について、智頭町森林組合の組合長外3名の職員と昨年につき意見交換を行いました。

現状

智頭町森林組合との意見交換会（令和4年3月1日）

『智頭林業の現状と課題、今後の展開について』

現状：昭和55年をピークに木材価格は下降ぎみであるため、若者の参入が少なく、山の境もわからない高輪齢によるCO₂の排出なども懸念されています。社会情勢の中でも世界的なSDGsの取組みやウッドショックによる国産材の利用上昇、林業後継者（担い手）に対する各種助成制度の充実、森林生産活動に対する県や町の助成など明るい兆しもあります。

55路線の林道のうち3路線は協議中でしたが、宮ノ本地内屋並谷線は町との協議の結果、3月議会において町道の編入ができました。残りの路線についても、町と組合が管理する林道について協議を行う必要性を感じました。

今後：智頭林業の活性化と維持発展のためには森林組合、民間事業者、自伐林業家との情報共有を基に森林経営管理制度の利用、山林バンクの充実、チップ化によるバイオマス供給等林地残材の有効活用と儲かる林業への転換を旨としていきます。




総括

半林半Xの就労形態の実現、森林環境譲与税を有効活用できる施策、未利用材（林地残材）のチップ化によるバイオマス供給等の有効活用など、次世代に引継ぐ森林づくり、林業の活性化と維持発展には、林業後継者（担い手）確保が急務と考えます。

また、架線の技術伝承ができるような支援策も行いたいと考えています。そのためには、林業従事者と行政、議会が三位一体となって連携していく必要があります。今後とも継続して意見交換を行っていきます。

③議会広報広聴常任委員会

月	日	活動	内容	
4	5	委員会	議会だより第154号の編集作業	
	7	委員会		
	9	委員会		
6	9	※委員会	議会だより第155号の編集日程・内容検討 閉会中の継続調査	
	11	(全員協議会)	議員への原稿依頼	
	18	委員会	議会だより第155号の編集作業	
	24	委員会		
	30	委員会		
7	委員会			
5	委員会			
8	委員会			
9	9	※委員会	議会だより第156号の編集日程・内容検討 閉会中の継続調査	
	10	(全員協議会)	議員への原稿依頼	
		※委員会(広聴)	広聴業務内容検討	
	15	※委員会(広聴)	広聴班編制	
	17	※委員会(広聴)	議会だより第155号モニター意見確認 議会だより第156号原稿日程・内容検討	
	21	委員会(広報)	議会だより第156号の編集作業	
	22	委員会(広報)		
	28	委員会(広報)		
30	委員会(広報)			
10	1	委員会(広報)		
	4	委員会(広報)		
	6	委員会(広報)		
	8	委員会(広聴)		議会だより第155号モニター意見のQ&Aの確認
	19	委員会(広報)		議会だより第156号の反省会
	27	研修会参加(湯梨浜町)		鳥取県町村議会広報研修会(広報2名)

月	日	活 動	内 容
12	9	※委員会（広報）	議会だより第157号の編集日程・内容検討
	10	（全員協議会）	議員への原稿依頼
	16	委員会（広報）	議会だより第157号の編集作業 
	23	委員会（広報）	
	28	委員会（広報）	
1	委員会（広報）		
1	4	委員会（広報）	広聴の活動日程・内容検討
	5	委員会（広報）	
	7	委員会（広報）	
	11	委員会（広聴）	議会だより第157号の反省会
	20	委員会（広報）	森のミニデイ（芦津）へ出前広報（広聴3名）
	26	出前広報	
2	8	委員会（広聴）	広聴の活動内容検討
3	8	委員会（広聴）	議会だより第157号広報モニター意見確認
	9	※委員会（広報）	議会だより第158号の編集日程・内容検討
	10	※委員会	議員への原稿依頼
	16	※委員会（広報）	議会だより第158号の編集内容検討
	22	委員会（広聴）	議会だより第1芦津57号広報モニター意見確認 議会だより第158号原稿日程協議
	24	委員会（広報）	議会だより第158号の編集作業
	25	委員会（広報）	
30	委員会（広報）		


（※委員会：定例会会期中の開催）

④議会運営委員会


月	日	活 動	内 容
6	1	委員会	第2回定例会の運営
	8	委員会	第2回定例会の運営確認 閉会中の継続調査
	15	※委員会	第2回定例会最終日の運営 付託案件の審査結果確認 議会提出議案
9	1	委員会	第3回定例会の運営
	8	委員会	第3回定例会の運営確認 閉会中の継続調査
	17	※委員会	第3回定例会最終日の運営 付託案件の審査結果確認 議会提出議案
	27	委員会	第4回臨時会
	29	委員会	第4回臨時会の運営確認
10	4	委員会	東部町議会議長会議員研修会発表内容等
11	29	委員会	第4回定例会一般質問
12	1	委員会	第4回定例会の運営
	8	委員会	第4回定例会の運営確認 閉会中の継続調査
	9	※委員会	議案訂正について
	15	※委員会	第4回定例会最終日の運営確認 付託案件の審査結果確認
1	5	委員会	一般会議について
	25	委員会	第1回臨時会
	28	委員会	第1回臨時会運営確認
2	24	委員会	第1回定例会一般質問
3	1	委員会	第1回定例会運営
	8	委員会	第1回定例会の運営確認 閉会中の継続調査
	9	※委員会	議案訂正、議員発議について
	22	※委員会	第3回定例会最終日の運営 付託案件の審査結果確認 議会提出議案



(※委員会：定例会会期中の開催)

⑤同和問題調査特別委員会

月	日	活 動	内 容
6	17 18	視察第46回部落解放・人権 西日本夏季講座リモート研修	<p>1) 演題：コロナ禍における同調圧力 講師：九州工業大学名誉教授・評論家 佐藤 直樹 氏</p> <p>2) 演題：被爆者の声と核兵器禁止条約が世界を 変える 講師：ピースボートスタッフ 畠山 澄子 氏</p> <p>3) 演題：ヒロシマの調べ～被爆ピアノ平和コン サート 講師：ピアノ調律師・被爆ピアノ管理所有者 矢川 光則 氏 メゾソプラノ 谷岡 宥美 氏 ピアニスト 根津 彰子 氏</p> <p>4) 演題：仏教経典における差別表現 講師：種智院大学名誉教授 沖 和史 氏</p>
12	9	部落問題講演会	<p>「人権教育の原点」 講師：福田 和博 氏</p> 
2	8	智頭町議会議員 人権同和研 修会	<p>DVD視聴 部落の心を伝えたい シリーズ第32巻 「ネット差別を許すな！～川口泰司」</p>

⑥その他（議会・議員活動のうち、主なもの）

月	日	活 動	内 容
4	5	全員協議会	議会報告会開催について
	13	全員協議会	議会報告会について
	20	全員協議会	地域公共交通の現状について 議会報告会資料等
5	11	全員協議会	模擬議会について 議員活動報告書について
6	1	全員協議会	第2回定例会の概要説明 他世代につながりが新たな世代融合を生み出す循環型 まちづくり推進事業の説明 議会報告会について
	8	全員協議会	第2回定例会の運営等について
	11	全員協議会	議案に対する賛否 議会だよりについて
	15	全員協議会	第2回定例会最終日の運営 付託案件の審査報告 議会提出議案 閉会中の継続調査
7	21	全員協議会	積立金の精算について 同和問題調査特別委員会報告書のとりまとめについて 広報広聴について
8	18	全員協議会	議会報告会について 行政評価抽出結果について
9	1	全員協議会	第3回定例会の概要説明 智頭町持続的発展計画について 傍聴について 東部議会議長会議員研修について
	8	全員協議会	第3回定例会の運営等について 先議案件の表決について
	10	全員協議会	任期開始後議会基本条例の見直し
	14	町内視察	富沢コミュニティセンター 旧那岐小学校 

月	日	活 動	内 容
	15	全員協議会	議案に対する賛否 議会改革について 行政評価について 一般質問の検証について
	17	全員協議会	第3回定例会最終日の運営 付託案件の審査結果 議会提出議案について 閉会中の継続審査の申し出 議員派遣について
	29	全員協議会	第4回臨時会の運営等 一般質問について
10	8	全員協議会	東部町議会議長会議員研修会について
	14	東部町議会議長会議員研修会	各町におけるオンライン会議研修 
	19	全員協議会	議会改革について まちづくり自分ゴト化アンケート調査票説明
	29	全員協議会	議会報告会について 沖ノ山森林鉄道について
11	12	森林セラピー体験	芦津ロード森林セラピー体験 

月	日	活 動	内 容
	19	全員協議会 議員研修会	行政評価の確認 政策提言について 「地方議会活性化シンポジウム2021」 オンライン視聴
	29	全員協議会	議会改革について 一般質問について 議員活動報告書（週報）について
12	8	全員協議会	第4回定例会の概要説明
	9	全員協議会	議案訂正について
	10	全員協議会	東部議会議長会議員研修報告書のとりとめ
	15	全員協議会	第4回定例会最終日の運営確認等 付託案件の審査結果 閉会中の継続調査
1	18	全員協議会	議会改革について 智頭町議会報告会実施要綱について 議会広報広聴常任委員会について 第1回臨時会の運営等について
	28	全員協議会	町長提出議案の概要説明 第1回臨時会の運営等
2	16	全員協議会	議会改革について 広聴の進捗状況について
3	1	全員協議会	第1回定例会の概要説明
	8	全員協議会	第1回定例会の日程等
	9	全員協議会	議案訂正、議員発議について
	16	全員協議会	議案に対する賛否について 議会改革について
	22	全員協議会	町長提出追加議案の概要説明 第1回定例会最終日の運営等 付託案件の審査結果 閉会中の継続調査

※その他、議会・議員活動状況については、町ホームページ・議会事務局「議会各種資料」ページ内の「議長等の動静」に一覧で掲載しています。

議会改革（議員報酬等）に関する協議経過

令和2年9月定例会での議決により、令和3年7月30日から施行することとしていた議員報酬の増額について、令和3年3月の定例会で議会として意見集約した結果、コロナ禍で住民説明の機会が不足したこと、長引く感染拡大による社会的影響に鑑み、施行日を2年間繰り延べし、令和5年7月30日とすることとしました。さらに、今後2年間で、議会の魅力向上や関心を高める方策に取り組むこと、報酬と定数に関しては町民との意見交換を進めたいと判断することとしました。

令和3年7月に執行された智頭町議会議員選挙により6名の新人議員が加わりました。これまでに議会報告会や集落説明会で町民に説明した資料をもとに、議会内で議論を重ねてきた内容も確認し、議員間で共有したうえで令和3年9月から毎月全員協議会を開催して議会改革（議員報酬等）について、議論を進めています。

「議員報酬に関する主な意見」

- 報酬条例を再度改正し、金額を元に戻す。
- 報酬を増額するのであれば、議員定数を削減。
- 特例条例を制定し、報酬をカットして現行の金額とする。

これらの意見を議会内で集約した結果、議員報酬の増額の施行日を、令和5年7月30日としていましたが、今期議員の任期中においては、コロナ禍によって影響を受けた町内の経済状況が大きく好転することは見込めないと判断し、現行報酬の229,000円に合わせるように、特例条例による報酬カットで対応することを現在検討しています。

今後の任期中においては、議員間で将来の段階的増額なども協議事項とし、来期の議員に申し送ることはできないとしても、しっかりと話し合い、申し合わせをしておくことも検討します。当然のことながら、選挙で選ばれる来期の議員が、その時の経済状況や町の財政状況を見極めながら、都度判断されるべきと考えます。

議員定数に関しては、二元代表制の下、首長と競い合う議会の力量を確保しなければならないという観点から、減員しても常任委員会で討議できる人数の確保など、議会活動に支障をきたすことのないよう慎重な議論を重ねていく必要もあり、継続して協議を進めます。

⑦ 議員活動報告書 4 月 【記載例】

議員名 ()

活動時間		活動内容		日	活動時間	活動内容			
4	9:00～11:00 13:00～15:00 18:00～19:00	①民生常任委員会 ①全員協議会 ⑤町民との面談		8	9:30～11:00 12:45～14:00 18:00～19:00	③智頭小学校入学式 ③智頭中学校入学式 ⑤町民との面談			
5	9:00～11:45 13:00～14:00 14:00～15:00 15:00～16:00	①広報常任委員会 ①全員協議会 ①総務常任委員会 ①広報常任委員会	議会だより154号初稿 議会だより154号	9	8:30～11:30 13:00～14:00 19:00～21:00	①広報常任委員会 ①議会運営委員会 ③地区公民館総会			
6	9:00～10:00 10:00～11:00 13:00～15:00	①議会事務局執務 ①陳情を受理 ①同和問題調査特別委員会	東部消防局来庁	10	19:00～21:00	⑦地区振興協議会総会			
7	9:00～11:30 19:00～20:30	①広報常任委員会 ⑦地区振興協議会役員会	議会だより154号2稿		備考				
水					確認		議長	副議長	
							7日	日数合計	時間合計
									30時間30分

※ 祝日は、曜日に○をしてください。

議員活動報告書集計結果 (令和3年12月～令和4年2月分)

平均活動時間 156時間

平均活動日数 60日

※全議員の3ヶ月の議員活動の平均値です。